

答え合わせ・解説

問1	答え 1 択捉島	日本の四端は、東が南鳥島（東京都）、西が与那国島（沖縄県）、南が沖ノ鳥島（東京都）、そして北が択捉島（北海道）です。択捉島は北方領土の中で最大の面積を持ち、日本政府が主張する日本領土の最北端として定義されています。北方領土は現在ロシア連邦によって占拠されていますが、日本は固有の領土として返還を求めています。
問2	答え 1 北方領土	択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の四島は「北方領土」と呼ばれます。これらは一度も他国の領土となることがない日本固有の領土ですが、第二次世界大戦末期の1945年8月から9月にかけてソ連（現在のロシア）によって占拠されました。日本政府は、ロシアによるこの支配に法的根拠はないとして、一貫して返還を求めています。
問3	答え 1 沿岸から二百海里までの範囲で、魚などの水産資源や海底の鉱物資源を、沿岸国が独占的に管理できる水域。	排他的経済水域は、領土の主権が直接及ぶ「領海」とは異なり、あくまで経済的な資源（漁業や地下資源の開発など）に関する権利が認められた水域です。その範囲は沿岸から二百海里と定められており、日本の広い排他的経済水域を維持するためには、南鳥島や沖ノ鳥島といった離島の保全が非常に重要な役割を担っています。
問4	答え 1 地図の上方を北の基準に据え、若草山から見て左側に位置する奈良公園を西寄りの方角として読み取る	地形図における方位の読み取りでは、まず図の上方が北であることを確認します。基準となる地点（若草山）に方位盤を重ねるイメージで考えると、そこから見て左（西）や左上（北西）に位置する地点（奈良公園）の方位を正確に特定することができます。なお、磁北は真北からわずかにずれるため、厳密な読解では注意が必要ですが、基本方位の決定には図の上方を基準とします。
問5	答え 1 都道府県ごとの行政境界線	日本の地理学習で一般的に用いられる地方区分は、複数の都道府県を一つのグループとしてまとめたものです。統計データの集計や行政上の分類を効率的に行うため、境界線は河川や山脈などの自然地形ではなく、都道府県の行政境界線に基づいて画定されています。
問6	答え 1 水産資源の確保や海底の鉱物資源の開発を独占的に行うことができる。	排他的経済水域は「経済的な利用」に特化した権利が認められる海域です。そのため、漁業（水産資源）や海底資源（鉱物資源）の管理権は持ちますが、領海とは異なり、他国の船舶の航行や航空機の上空通過を自由に制限することはできません。日本はこの水域を確保することで、広大な海域の資源を守っています。
問7	答え 1 二重の四角形	地形図において、図書館は四角の中にさらに小さな四角を描いた「二重の四角形」の記号で表されます。選択肢にある他の記号について、歯車は「工場」、〒は「郵便局」、家の中に杖が描かれたものは「老人ホーム」をそれぞれ指しています。地図記号は、建物の外観やその施設を象徴する道具を簡略化したデザインが多く用いられています。
問8	答え 1 沿岸国の許可を得ずに行う、船舶の航行や海底ケーブルの敷設	排他的経済水域（EEZ）は、漁業資源や鉱物資源の管理・開発について沿岸国に独占的な権利を認める水域ですが、公海としての性質も一部残されています。そのため、他国の船舶が通り過ぎる「航行」や航空機の飛行、さらに通信や電力のための「海底ケーブルの敷設」などは、沿岸国の資源開発を妨げない限り、国際法上で自由が認められています。これに対し、魚を獲ることや海底資源の採掘には沿岸国の許可が必要です。
問9	答え 1 札幌市	札幌市は北緯約43度に位置しており、これはヨーロッパのスペイン中部地域やイタリアの北部などとほぼ同じ緯度にあたります。日本列島を世界地図で見ると、緯度的には比較的南側に位置しており、北海道であってもヨーロッパの南欧諸国（スペイン、イタリア、ギリシャなど）と同じ緯度帯に含まれるという特徴があります。
問10	答え 1 消防署	地形図において、二股の形をした「さすまた」の記号は消防署を表します。選択肢にある他の施設については、図書館は「開いた本」の形、郵便局は「〒」のマーク、官公署（市役所や町村役場など）は「○の中に◎」を描いた記号でそれぞれ表記されます。